

《女川原子力発電所に新しい仲間を迎えました》



今年度、当発電所に新入社員11名を迎えました。若さ溢れる新しい仲間には、情熱や向上心を胸に、発電所はもとより地域のこれからを担い活躍してくれるものと期待しています。原子力発電に関する業務知識・技能の習得はもちろんのこと、地域に貢献できる人材となるよう、しっかりと育ててまいります。



発電部 発電管理グループ
さとう そうま
佐藤 壮馬(石巻市出身)

発電所の一員として自覚を持ち、日々の業務に全力で取り組みます。また、地域の活動などに積極的に参加していきます。

先輩から多くのことを学んで早く一人前になり、私を育ててくださった地域の皆さまに恩返しできるように頑張ります。



発電部 発電管理グループ
すがわら しょうた
菅原 頌太(石巻市出身)

《ローズガーデンフェア2023を開催します》

女川原子力PRセンターでは、「ローズガーデンフェア2023」を開催します。期間中は、全長約20メートルの「しあわせのバラのトンネル」や、輝くような濃い赤色の花を咲かせる「イングリッドバーグマン」など、約110種類のバラが色鮮やかに咲き誇ります。ぜひご家族・ご友人などお誘いあわせのうえお越しください。

入場無料

開催期間 6月1日(木)~30日(金)

<6月19日(月)は休館日>



バラと一緒に記念撮影
写真のプリントサービス付き♪



「お花の寄せ植え教室」と「PRセンター見学」参加者募集

季節の花を使った寄せ植え教室に加え、PRセンターの見学を通じてエネルギーや原子力のしくみを学びます。

日時 ①6/3(土) ②6/4(日) いずれも10:00~12:00

講師 ふらわ~しょっぴが花友(女川町)

募集人数 各日15名(抽選) 申込締め切り日 5/29(月)

服装等 軍手ご持参のうえ、汚れても良い服装でお越しください

- 参加を希望される方は、右記応募フォームもしくはお電話でお申し込みください。
- 当選された方には、開催日の3日前を目途にハガキにてお知らせします。

参加費無料



応募フォーム

お問い合わせ
お申込み先

女川原子力PRセンター (〒986-2221 女川町塚浜字前田123)

開館時間 9:30~16:30 電話番号 0225-53-3410

《交通安全活動を実施しました》

5月11日、春の交通安全運動(5月11日～20日)にあわせ、発電所員および協力企業従業員20名で安全運転意識の向上を目的とした活動を行いました。

当日は、飯子浜および小積浜地区において、交通安全メッセージが書かれたのぼり旗を掲げ、往来する車両に安全運転を呼びかけました。



往来する車両に安全運転を呼びかける発電所員と協力企業従業員

《環境美化活動を実施しました》

4月19日、21日の両日、発電所員および協力企業従業員約50名で、前網および小屋取・塚浜地区の環境美化活動を行いました。

参加者は、安全に配慮しつつ、道路脇に捨てられた空き缶やペットボトルなどを分別しながら拾い集めました。当発電所では、今後も継続して地域の環境美化活動に取り組んでまいります。



道路脇のごみを分別しながら拾い集める発電所員と協力企業従業員

～女川原子力発電所の建屋内部をホームページで紹介しています～

「バーチャル女川原子力発電所」では、発電所敷地内の安全対策や建屋内部などをイメージしやすいよう、3Dグラフィックと360度パノラマ画像で紹介しています。



こちらから



《女川1号機の廃止措置状況についてお知らせします》

1号機は、原子力規制委員会から認可された廃止措置計画に基づき、2020年7月より廃止措置作業に着手しており、現在は「放射線管理区域外^{※1}設備の解体撤去」や「汚染状況の調査」などを実施しています。

至近では、放射線管理区域外に設置していた復水浄化系硫酸貯槽^{※2}等の解体撤去を完了しています。

復水浄化系硫酸貯槽



廃止措置の状況はホームページからもご覧いただけます。

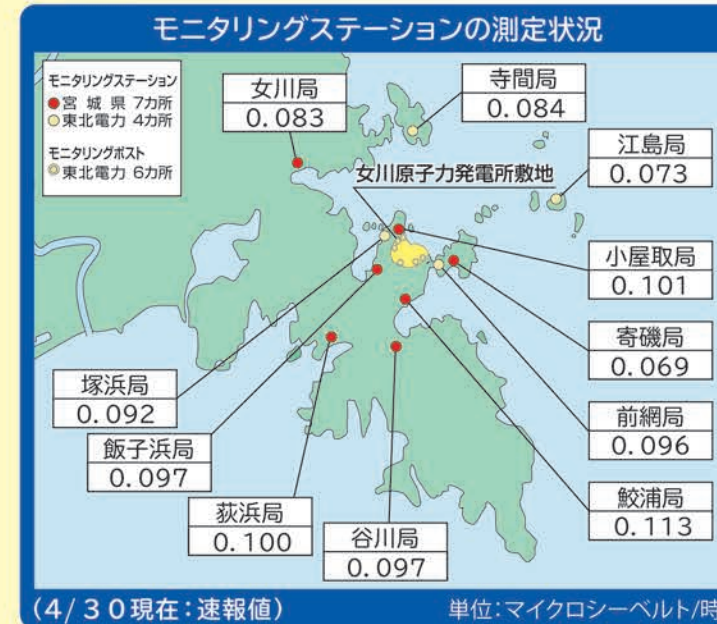


- ※1 放射性物質による汚染のない区域
- ※2 原子炉の水質維持に必要となるイオン交換樹脂の処理に使用する硫酸を貯蔵する設備

《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト^{※1}やモニタリングステーション^{※2}で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの2023年4月30日の測定値は、最大で0.057マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



(参考)モニタリングポストの最小値と最大値^{※3}

〈東北地方太平洋沖地震発生日〉	測定値
2011年3月11日	0.027～0.064
〈地震発生後最大値〉	
2011年3月13日	1.8～21 ^{※4}
〈地震発生から2年と至近2年の(4/1)値および前月値〉	
2012年4月1日	0.063～0.098
2013年4月1日	0.055～0.076
}	}
2021年4月1日	0.034～0.047
2022年4月1日	0.033～0.045
2023年4月1日	0.034～0.046
2023年4月30日	0.034～0.057

単位:マイクロシーベルト/時

※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されています。

※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。

※3 モニタリングポストの測定値は、宇宙線(宇宙空間を飛び交う高エネルギーの放射線)の影響分が含まれないため、モニタリングステーションの測定値より0.02～0.04マイクロシーベルト/時程度低い測定値となっています。

※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。再生紙を利用しています

